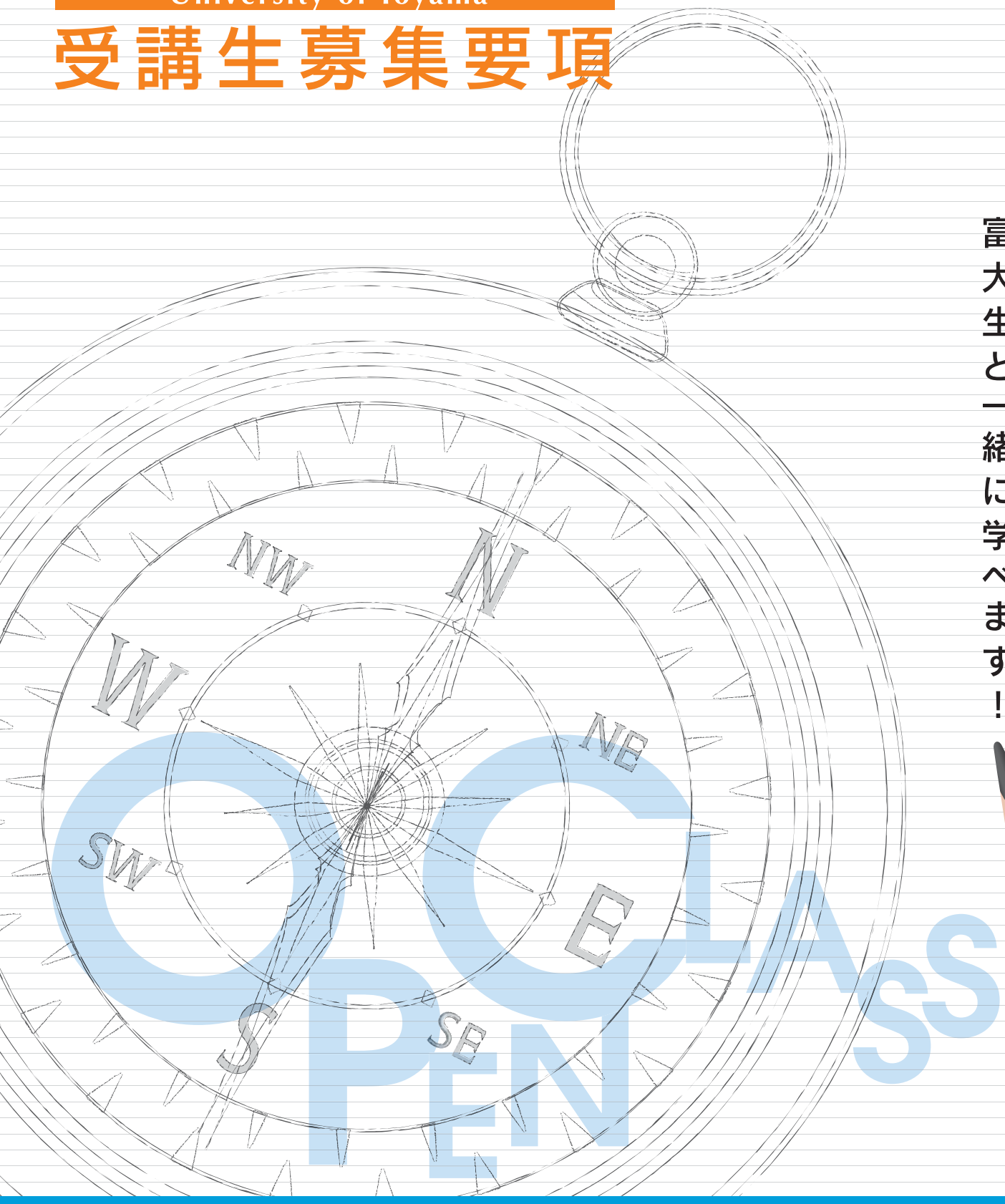
平成23年度 前学期

富山大学 オープン・クラス

University of Toyama

受講生募集要項

富大生と一緒に学べます！



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

平成23年度前学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス	高岡キャンパス	杉谷キャンパス
授　　業	4月11日（月）～7月29日（金）		4月8日（金）～7月28日（木） 4月4日（月）～7月28日（木） （医学科3・4年次のみ）
補講・試験	8月1日（月）～8月5日（金）		7/29(金）～8/3(水）、9/1(木）～9/9(金） 9/20(火）～9/30(金）（薬学部専門科目のみ）
夏季休業	8月6日（土）～9月30日（金）		8月4日（木）～8月31日（水） 9月は学部、学年により休業期間が異なります。

授　業　時　間

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜1限 （6限）	夜2限 （7限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、各学部及び教養教育(注1)（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をますます深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

なお、「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生(注2)として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注1）本学の教養教育は、全教員で担当するという、いわゆる「全学出動方式」により実施されています。
（注2）「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

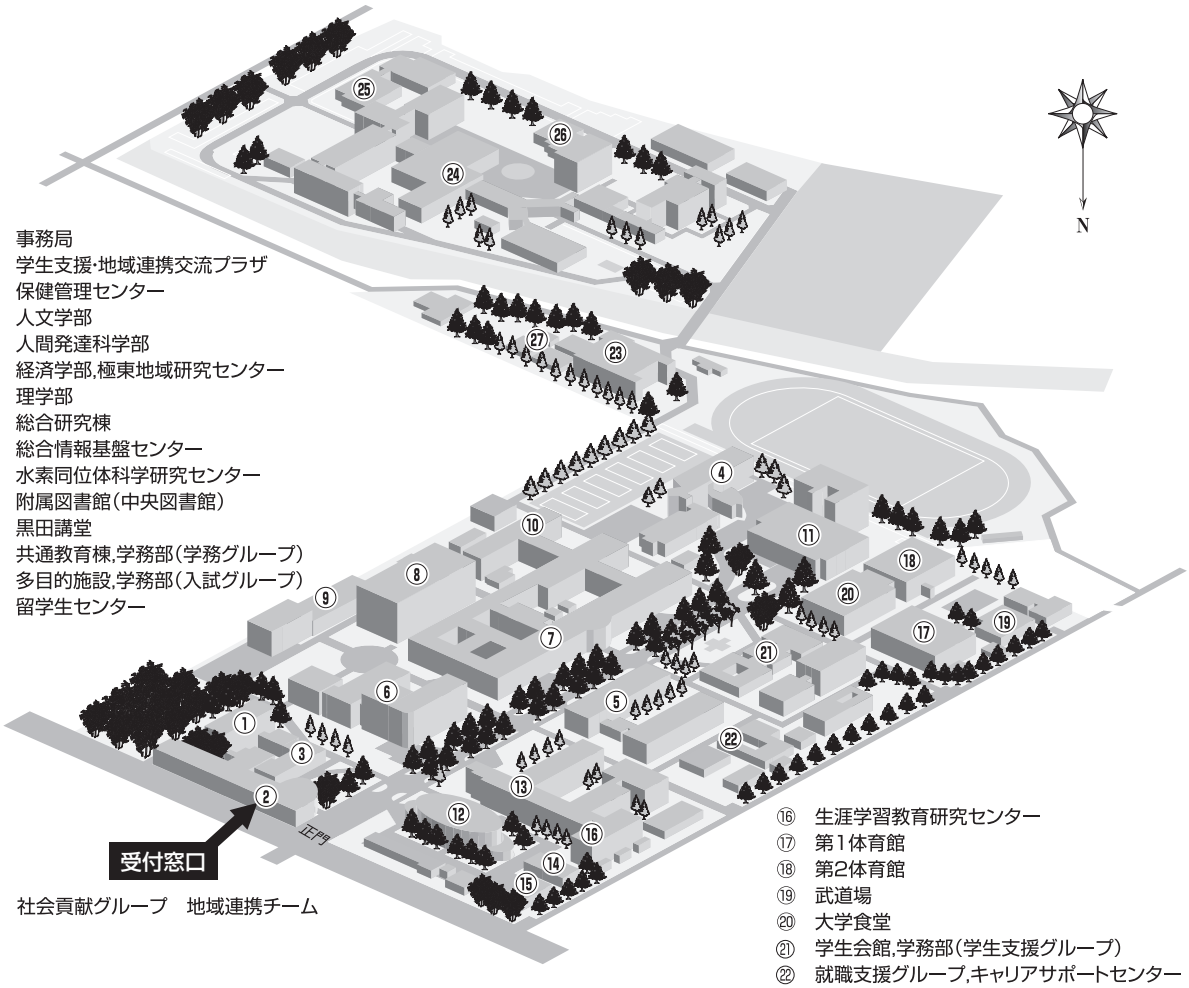
富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス
Ⅰ　実施形態…… 5
Ⅱ　受講手続…… 6
Ⅲ　受講に際して…… 7
Ⅳ　その他…… 8
オープン・クラス授業科目一覧
◯教養教育……11
◯専門科目
・人文学部……14
・人間発達科学部……17
・経済学部、大学院経済学研究科……19
・理学部……21
・工学部……24
受講希望調書（五福キャンパス）……29

高岡キャンパス
Ⅰ　実施形態……33
Ⅱ　受講手続……34
Ⅲ　受講に際して……35
オープン・クラス授業科目一覧
・芸術文化学部……37
受講希望調書（高岡キャンパス）……39

杉谷キャンパス
Ⅰ　実施形態……43
Ⅱ　受講手続……44
Ⅲ　受講に際して……45
Ⅳ　その他……46
オープン・クラス授業科目一覧
◯教養教育……48
◯専門科目
・医学部……48
・薬学部……48
受講希望調書（杉谷キャンパス）……49

五福キャンパス



① 事務局
② 学生支援･地域連携交流プラザ
③ 保健管理センター
④ 人文学部
⑤ 人間発達科学部
⑥ 経済学部,極東地域研究センター
⑦ 理学部
⑧ 総合研究棟
⑨ 総合情報基盤センター
⑩ 水素同位体科学研究センター
⑪ 附属図書館（中央図書館）
⑫ 黒田講堂
⑬ 共通教育棟,学務部（学務グループ）
⑭ 多目的施設,学務部（入試グループ）
⑮ 留学生センター

社会貢献グループ　地域連携チーム

⑯ 生涯学習教育研究センター
⑰ 第1体育館
⑱ 第2体育館
⑲ 武道場
⑳ 大学食堂
㉑ 学生会館,学務部（学生支援グループ）
㉒ 就職支援グループ,キャリアサポートセンター
㉓ 第3体育館
㉔ 工学部
㉕ 地域連携推進機構産学連携部門
㉖ 第2大学食堂
㉗ 学生支援施設

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 11 ～P 27 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

なお、「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 23 年 4 月 11 日 (月) ～平成 23 年 7 月 29 日 (金) まで**です。

詳細は、表紙裏の「平成 23 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時限	1　限	2　限	3　限	4　限	5　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　初回の授業は試聴授業として扱います。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（五福キャンパス）」を**３月 16 日（水）から４月４日（月）まで**に五福キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはＦＡＸでお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴期間）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、以下のように「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

試聴期間：平成 23 年４月 11 日 (月) ～平成 23 年４月 15 日 (金)

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

五福キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
ＴＥＬ　076 － 445 － 6956　ＦＡＸ　076 － 445 － 6033

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や各学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、五福キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。

これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

（総合案内先、問い合わせ先）

1　「オープン・クラス」に関するお問い合わせは、下記五福キャンパス受講生窓口までお願いします。

富山大学社会貢献グループ　地域連携チーム
〒 930-8555　富山市五福 3190
TEL　076 － 445 － 6956　FAX　076 － 445 － 6033
ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/
E メール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

2　授業内容の紹介（シラバス）は、五福キャンパス受講生窓口において自由にご覧いただくことができます。また、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に各学部の授業内容の紹介（シラバス）が掲載されておりますのでご覧ください。
（トップページから「授業案内（シラバス）」のメニューをクリックしてください。）
　その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。
（トップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

　また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

　なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○教養教育	
学務グループ教養教育チーム	**TEL 076-445-6031**
○人文学部	
人文系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6138**
○人間発達科学部	
人間発達系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6258**
○経済学部	
経済系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6408**
○理学部	
理学系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6546**
○工学部	
工学系支援グループ教務担当	**TEL 076-445-6701**

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分しています。
A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）
D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に五福キャンパス受講生窓口において指示を受けてください。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（五福）

＊講義室については、試聴日に、学務部（教養教育）の掲示板で、あるいは受付窓口（地域連携チーム）にて、必ずご確認下さい。

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	受入可能人数	難易度	備考
1	哲学のすすめ	永井 龍男	月・5	5	A	
2	哲学のすすめ	市村 俊信	火・2	制限なし	A	
3	こころの科学	喜田 裕子	火・2	3	A	
4	こころの科学	小林 真	火・1	10	A	
5	現代と教育	仲嶺 政光	火・1	10	A	
6	日本の歴史と社会	熊谷 隆之	月・5	5	A	
7	日本の歴史と社会	高橋 浩二	火・1	5	A	
8	東洋の歴史と社会	澤田 稔	火・1	10	A	
9	東洋の歴史と社会	渋谷 由里	火・1	5	A	初回の授業で履修レベル確認テストを行います。テストの結果、及びその後の受講態度によっては受講を遠慮いただく場合もあります。
10	西洋の歴史と社会	徳橋 曜	木・2	5	A	
11	西洋の歴史と社会	漆間 真由美	月・5	5	A	
12	日本文学	坂本 信幸	木・2	10	A	
13	日本文学	二村 文人	月・夜1	5	A	
14	日本文学	奥野 美友紀	火・2	5	A	
15	日本文学	奥野 美友紀	火・1	5	A	
16	外国文学	吉田 泉	月・5	5	A	
17	言語と文化	呉人 恵	火・1	5	A	
18	音楽	大谷 多賀子	木・2	5	A	
19	音楽	坂本 麻実子	金・1	若干名	A	
20	美術	鼓 みどり	火・2	5	A	
21	現代社会論	志賀 文哉	木・2	10	A	教室の大きさによっては、受入れできない場合があります。
22	現代社会論	竹村 卓	火・1	5	A	
23	日本国憲法	栗田 佳泰	金・1	10	A	
24	日本国憲法	八木 保夫	火・2	5	A	
25	国家と市民	秋葉 悦子	火・2	10	A	
26	経済生活と法	志津田 一彦	月・夜2	5	A	
27	経済生活と法	立石 孝夫	月・5	10	A	
28	経済生活と法	石田 眞	金・1	5	A	
29	経済・経営データを読む	ﾓｳﾞｼｭｸ･ｵﾚｸｻﾝﾀﾞｰ	月・2	10	A	

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	備　考
30	経済・経営データを読む	中　村　和　之	月・1	10	A	
31	経済・経営データを読む	鈴　木　基　史	火・2	10	A	
32	日本の経済と産業	金　　奉　吉	月・5	5	A	
33	日本の企業経営	水谷内　徹　也	木・2	10	A	
34	日本の企業経営	坂　田　博　美	火・2	5	A	
35	地域の経済と社会・文化	根　岸　秀　行	木・2	3	A	
36	地域の経済と社会・文化	大　西　宏　治	月・2	10	A	
37	地球と環境	椚　座　圭太郎	火・1	10	A	
38	生命の世界	唐　原　一　郎	木・2	10	A	
39	生命の世界	篠　原　寛　明	水・夜1	若干名	A	
40	生命の世界	田　端　俊　英	月・1	10	A	初回講義終了後に教員に申し出て下さい。
41	化学物質の世界	北　野　博　巳	木・2	5	A	
42	化学物質の世界	岩　村　宗　高	月・2	10	A	
43	化学物質の世界	大　澤　　力	金・1	若干名	A	
44	物理の世界	飯　田　　敏	木・2	5	A	
45	物理の世界	榎　本　勝　成	木・1	5	A	
46	物理の世界	森　脇　喜　紀	金・1	5	A	
47	自然と情報の数理	浅　沼　照　雄	金・1	5	A	
48	自然と情報の数理	出　口　英　生	火・1	若干名	A	
49	技術の世界	小　熊　規　泰	月・5	5	A	
50	材料の科学	波多野　雄　治	火・1	10	A	
51	コンピュータの話	廣　林　茂　樹	火・1	10	A	
52	教養原論演習（富山の自然とフィールドサイエンス1）	竹　内　　章	未定	若干名	A	詳細については、別途お問い合わせください。
53	環境	龍　　世　祥	水・2	10	A	
54	環境	小　倉　利　丸	金・夜1	5	A	
55	技術と社会	米　山　嘉　治	月・3	10	A	
56	技術と社会	高　瀬　　均	月・3	10	A	
57	環日本海	岸　本　壽　生	月・3	10	A	
58	科学と社会	松　島　房　和	水・2	10	A	
59	フランス語B（3）	近　藤　壽　良	金・4	10	B	
60	中国語B（3）	大　野　圭　介	木・1	5	B	

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	備　考
61	中国語Ｂ（３）	応　広建	金・４	５	Ｂ	
62	中国語Ｂ（３）	応　広建	火・５	５	Ｂ	
63	中国語Ｂ（３）	楊　峰	火・４	５	Ｂ	
64	ラテン語Ｂ（３）	松崎一平	月・２	制限なし	Ｂ	
65	健康・スポーツ論	横山泰行	金・１	10	Ａ	6,300円 7.5週
66	健康・スポーツ論	横山泰行	火・３	10	Ａ	6,300円 7.5週
67	健康・スポーツ演習	布村忠弘	火・３	５	Ａ	6,300円 7.5週
68	言語表現	渡邊　信	火・３	２	Ａ	
69	コロキアム（競馬学）	立川健治	火・５	５	Ａ	
70	コロキアム（世界の映画）	末岡　宏	火・５	20	Ａ	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	西洋思想史	永　井　龍　男	金・4	人文１	5	B	
2	哲学概論	永　井　龍　男	月・2	人文１	5	B	
3	哲学演習	永　井　龍　男	火・4	人文 601	3	B	
4	西洋古典語	永　井　龍　男	木・5	人文 601	3	B	
5	人間学演習Ⅰ	松　崎　一　平	火・2	人文 601	制限なし	B	
6	東洋思想史	鈴　木　信　昭 末　岡　　宏 田　畑　真　美	木・3	人文６	5	B	
7	人間学演習Ⅰ	田　畑　真　美	木・4	人文 601	3	C	
8	倫理思想	田　畑　真　美 岡　村　信　孝 松　崎　一　平	金・2	人文２	5	B	
9	言語学概論Ⅱ	安　藤　智　子	木・4	人文１	3	B	H22 年度後期「言語学概論Ⅰ」を履修済みであることを前提として授業を行います。
10	言語学講読（N)	湯　川　純　幸	水・2	人文 701	3	C	英語論文を読む（「あいづち」の英・日・中対照）
11	言語学特殊講義 D	樋　野　幸　男	木・3	人文２	5	B	
12	日本史特殊講義	鈴　木　景　二	月・3	人文４	5	B	
13	日本史実習	鈴　木　景　二	月・4	人文 605	3	C	
14	古文書学実習	熊　谷　隆　之	木・5	人文３	5	B	
15	日本史概説Ⅱ	熊　谷　隆　之	金・2	人文６	5	B	
16	東洋史概説Ⅰ	澤　田　　稔	火・3	人文１	5	B	
17	東洋史特殊講義	渋　谷　由　里	火・2	人文６	3	B	
18	考古学概論	高　橋　浩　二	火・2	人文４	5	B	
19	国際関係論特殊講義	竹　村　　卓	木・1	人文１	5	B	但し、受講者は、試験を行う場合、試験を受験するか、レポートの場合は、レポートを提出することが望ましい。
20	国際文化入門	立　川　健　治 末　岡　　宏 小　野　直　子 青　木　恭　子	火・4	人文６	講義室に収容可能範囲内	A	
21	日本の歴史と思想	立　川　健　治	木・2	人文４	5	B	
22	日本文化講読	立　川　健　治	金・2	人文 502	3	B	
23	外国語演習 (ロシア語)	青　木　恭　子 吉　田　俊　則	火・2	人文 502	5	B	
24	ロシア文化講読	青　木　恭　子	火・5	人文５	5	B	
25	外国語演習 (中国語)	末　岡　　宏	木・5	人文 LL	5	B	中国語の初級程度の運用能力が必要です。
26	中国文化特殊講義	末　岡　　宏	火・1	人文３	10	A	
27	国際文化実習	齊　藤　大　紀 末　岡　　宏	月・5	人文１	5	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
28	中国文化演習	齊　藤　大　紀	金・4	人文LL	5	B	
29	東アジア言語文化特殊講義	二　村　文　人 磯　部　祐　子	木・4	人文6	5	B	
30	日本文学特殊講義	二　村　文　人	木・5	人文4	5	B	
31	朝鮮言語文化特殊講義	上　保　　敏	火・3	人文211	3	B	
32	朝鮮言語文化講読	和　田　とも美	月・3	人文211	3	B	
33	中国言語文化講読	大　野　圭　介	月・3	人文417	3	B	
34	中国言語文化演習	大　野　圭　介	金・2	人文417	3	B	現代中国語（初級程度）を習得済みであること。
35	中国言語文化講読	森　賀　一　恵	木・1	人文417	5	B	
36	中国言語文化演習	磯　部　祐　子 森　賀　一　恵 夏　　嵐	火・2	人文417	5	B	
37	中国語コミュニケーション（会話）	夏　　嵐	月・2	人文417	5	B	
38	中国語コミュニケーション（会話）	夏　　嵐	月・4	人文417	5	B	
39	中国語コミュニケーション（作文）	夏　　嵐	火・4	人文417	5	B	
40	英米言語文化講読Ⅰ	恒　川　正　巳	月・4	共通E 44	2	B	
41	英米言語文化演習Ⅰ	大工原　ちなみ	火・1	人文2	3	B	
42	英米言語文化講読Ⅱ	大工原　ちなみ	火・2	人文2	3	C	
43	英米言語文化演習Ⅱ	村　上　恭　子	水・2	人文214	1～2	C	
44	英米言語文化特殊講義	村　上　恭　子	金・4	人文2	1～2	B	
45	ドイツ言語文化講読Ⅰ	別　本　明　夫	火・4	人文416	3	B	
46	ドイツ言語文化演習Ⅰ	北　村　純　一	水・1	人文416	3	B	
47	ドイツ言語文化講読Ⅰ	宮　内　伸　子	金・2	人文LL	2	B	
48	ドイツ言語文化講読Ⅱ	宮　内　伸　子	金・3	人文LL	2	C	
49	ドイツ言語文化特殊講義	阿　部　美　規	月・3	人文416	3	B	事前に簡単な面接を実施します。
50	ドイツ言語文化演習Ⅰ	阿　部　美　規	木・1	人文416	3	B	事前に簡単な面接を実施します。
51	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・2	人文416	3	B	
52	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・3	人文416	3	C	
53	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング ツォウベク	水・2	人文416	2	C	
54	ドイツ語コミュニケーション（作文）初級	ヴォルフガング ツォウベク	水・3	人文416	2	B	
55	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・2	人文416	3	C	
56	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・3	人文416	3	B	
57	ロシア語概論	中　澤　敦　夫	月・4	人文316	5	B	

学部名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
58	ロシア言語文化講読Ⅰ	中　澤　敦　夫	火・4	人文316	5	B	
59	ロシア言語文化演習Ⅱ	中　澤　敦　夫	木・3	人文316	5	C	
60	ロシア文学史	中　澤　敦　夫	木・5	人文316	5	B	
61	ロシア語コミュニケーションⅡ （中級）	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・2	人文316	制限なし	C	
62	ロシア語コミュニケーションⅠ （初級）	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・3	人文316	制限なし	C	
63	ロシア言語文化特殊講義	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・4	人文316	制限なし	C	
64	ロシア語コミュニケーションⅢ （上級）	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	金・2	人文316	制限なし	C	
65	ロシア文化論	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	金・4	人文316	制限なし	C	
66	実践ロシア語演習Ⅰ	カザケーヴィチ ヴェチェスラフ	水・3	人文316	制限なし	C	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	教育心理学	村　上　宣　寛	木・1	人間 341	3	A	
2	心理統計学	小　川　　亮	金・2	人間端末室	3	B	
3	知覚心理学	佐　藤　　徳	火・3	人間 142	3	B	
4	児童心理学	姜　　信　善	月・3	人間 142	3	A	
5	生涯発達心理学	下　田　芳　幸	水・2	人間実践センター 1F教育実践実習室	5	B	(注1)
6	性格心理学	村　上　宣　寛	木・3	人間 221	3	B	
7	カウンセリング	石　津　憲一郎	水・1	人間実践センター 1F教育実践実習室	3	B	(注1)
8	認知行動療法	石　津　憲一郎	木・2	人間実践センター 1F教育実践実習室	3	C	(注1)
9	健康心理学	下　田　芳　幸	火・2	人間実践センター 1F教育実践実習室	5	B	
10	社会心理学	佐　藤　　徳	木・4	人間 142	3	B	
11	社会心理学調査法	村　上　宣　寛	火・3	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
12	保育内容（言葉）	若　山　育　代	水・2	人間 112	3	B	
13	社会福祉概論Ⅱ	志　賀　文　哉	木・4	人間 114	10	B	
14	心理学	小　林　　真	火・3	人間 115	5	A	
15	公的扶助論	志　賀　文　哉	月・4	人間 116	5	B	
16	臨床発達心理学	小　林　　真	金・4	人間 211	5	B	
17	知的障害児の教育Ⅱ	阿　部　美穂子	水・1	人間各実験室	5	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
18	社会福祉援助技術論Ⅱ	野　田　秀　孝	金・2	人間 115	5	C	(注2)
19	地域福祉論Ⅱ	野　田　秀　孝	木・2	人間 115	3	C	(注2)
20	児童福祉論	西　館　有　沙	月・3	人間 113	3	B	
21	司法福祉論	小　林　　真	火・2	人間 114	3	C	
22	医学概論	布　村　忠　弘	木・5	人間 331	3	B	
23	地域スポーツ概論	西　川　友　之	水・1	人間 331	5	B	
24	都市減災論	椚　座　圭太郎	火・4	人間 341	5	A	
25	電脳社会論	黒　田　　卓	火・1	人間 341	3	B	
26	スポーツ文化論	大　川　信　行	月・2	人間 332	5	B	
27	バイオメカニクス	堀　田　朋　基	火・5	人間 311	5	B	
28	スポーツ医学	布　村　忠　弘	木・5	人間 331	5	B	
29	スポーツと発育発達	澤　　聡　美	木・3	人間 342	5	B	
30	身体コミュニケーション	布　村　忠　弘	木・3	人間 311	5	B	
31	スポーツマネジメント	西　川　友　之	月・4	人間 311	5	B	
32	メンタルマネジメント	福　島　洋　樹	木・2	人間 211	5	B	

学部名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
33	救急法	布村忠弘	火・2	人間 112	5	B	
34	生活の中の物理	市瀬和義	金・2	人間各実験室	3	A	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
35	熱とエントロピー	市瀬和義	月・3	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
36	物性化学概論	片岡弘	木・5	人間 211	3	B	
37	科学ジャーナリズム論	林衛	金・4	人間端末室	10	B	
38	全地球史	椚座圭太郎	月・4	人間 117	5	A	
39	住環境論	秋月有紀	水・2	人間 211	3	A	
40	睡眠学	神川康子	火・3	人間 113	5	A	
41	ヒトの動きの力学的解析	鳥海清司	火・1	人間各演習室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
42	筋機能向上プログラミング	鳥海清司	金・5	人間 332	3	B	
43	栄養学	藤本孝子	木・1	人間 211	3	B	
44	家族関係学	神川康子	木・3	人間 112	3	A	
45	世界環境地理学	山根拓	火・2	人間 142	5	B	
46	自然環境地理学	田上善夫	月・1	人間 221	3	C	
47	地理情報学	田上善夫	月・4	人間 221	3	A	
48	人間社会の地理学	山根拓	木・4	人間 211	5	B	
49	比較地域論	山根拓	月・3	人間 211	5	B	
50	地域経済史	根岸秀行	火・4	共通 A41	3	B	
51	世界システム概論	徳橋曜	金・4	人間 112	10	A	
52	応用プログラミング	奥村弘	火・5	総合情報基盤センター 3F 端末室	3	B	
53	応用数学	山口範和	月・3	人間 331	3	C	
54	数理解析	山口範和	火・3	人間 331	3	B	
55	情報数学	大森克史	木・4	人間 221	3	B	
56	モデル化とシミュレーション	大森克史	金・4	人間 221	3	C	
57	教育工学概論	山西潤一	木・3	人間各演習室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
58	情報教育概論	山西潤一	火・2	人間各演習室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
59	コンテンツデザイン概論	上山輝	水・2	人間各実験室	3	B	講義室については、別途お問い合わせ下さい。
60	メディア史	鼓みどり	木・2	総合情報基盤センター 2F 端末室	3	B	
61	情報コミュニケーション特別講義	山西潤一	金・5	人間 342	3	C	

（注 1）現在または過去に精神科・心療内科への通院、あるいは心理療法・カウンセリングを受けた経験がある場合、担当教員に事前に受講を相談してください。

（注 2）「社会福祉援助技術論Ⅱ」及び「地域福祉論Ⅱ」は、それぞれⅠの受講者のみを対象とします。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	備考
1	ミクロ経済学Ⅰ	岩田 真一郎	月・3 金・2	経済 301	5	B	13,300 円
2	政治経済学	星野 富一	月・1 木・3	経済 301	10	A	13,300 円
3	農業政策	酒井 富夫	月・3 金・2	共通 C13	10	B	13,300 円
4	日本経済史	青地 正史	月・4 木・4	経済 301	10	A ～ B	13,300 円
5	中国経済論	今村 弘子	火・4 木・1	経済 201	5	B	13,300 円
6	国際マクロ経済学	新里 泰孝	火・2	総合情報基盤センター4F 端末室	5	B	
7	環境経済学	龍 世祥	月・2 木・2	経済 301	5	B	13,300 円
8	資源経済学	山本 雅資	火・3 金・1	経済 201	10	C	13,300 円
9	公共経済学	古田 俊吉	火・4 木・1	共通 C13	5	B	13,300 円
10	金融論Ⅰ	丹羽 昇	月・2 木・2	共通 C12	5	B	13,300 円
11	金融機関論	本間 哲志	水・3	経済 301	20	B	
12	統計学	唐渡 広志	月・1 木・3	共通 C13	5	B	13,300 円
13	国際経営論	岩内 秀徳	月・4 木・4	共通 C21	5	B	13,300 円
14	比較経営論	森岡 裕	火・3 金・1	経済 301	10	B	13,300 円
15	人的資源管理	馬 駿	水・1 金・4	経済 401	5	B	13,300 円
16	コーポレート・ファイナンス	鈴木 基史	金・3	経済 301	5	B	前・後学期の通年開講 （後学期は金・4の予定）
17	物流システム論	李 瑞雪	月・2 木・2	経済 201	5	B	13,300 円
18	財務会計論	鈴木 基史	月・1 木・3	経済 201	5	B	13,300 円
19	オペレーションズ・リサーチ	横山 一憲	火・4 木・1	経済 301	10	B	13,300 円
20	特殊講義　eビジネスプラン入門	古川 勝	金・4	経済 201	10	A	
21	税法	伊藤 嘉規	火・4 木・1	経済 401	5	C	13,300 円
22	英米法	八木 保夫	水・1 金・3	共通 C11	5	B	13,300 円
23	民法総則	橋口 賢一	月・2 木・2	経済 401	5	B	13,300 円
24	家族法	香川 崇	火・3	経済 401	5	A	
25	会社法	三浦 哲男	月・1 木・3	経済 401	5	B	13,300 円
26	労働法Ⅰ	竹地 潔	月・4 木・4	経済 201	5	B	13,300 円
27	特殊講義　法と心理学入門	立石 孝夫	金・4	経済 301	10	A	
28	現代経済入門	青地 正史	水・1	経済 201	5	A	
29	経営学入門	内田 康郎	火・2	経済 301	5	A	
30	私法概論	香川 崇	水・2	経済 201	5	A	前・後学期の通年開講
31	私法概論	森嶋 秀紀	水・2	経済 301	5	A	前・後学期の通年開講

学部名：経済学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
32	経営経済の基礎数学Ⅰ	白　石　俊　輔	月・1	共通 C11	5	A	
33	経営経済の基礎数学Ⅰ	平　井　俊　行	月・4	経済 401	5	A	
34	経営経済の基礎数学Ⅰ	横　山　一　憲	火・5	経済 301	5	A	
35	現代経済入門	小　倉　利　丸	火・夜1 火・夜2	経済 108	若干名	A	13,300 円
36	労働経済論	坂　　幸　夫	水・夜1 水・夜2	経済 201	5	B	13,300 円
37	社会学総論	高　山　龍太郎 中　村　真由美	金・夜1 金・夜2	経済 301	10	A ～ B	13,300 円
38	開発経済学	金　　奉　吉	火・夜1 火・夜2	経済 201	5	B	13,300 円
39	特殊講義　ロシア経済論	堀　江　典　生	木・夜1 木・夜2	経済 201	10	B	13,300 円
40	経営組織論	清　家　彰　敏	水・夜1 水・夜2	経済 301	5	B	13,300 円
41	経営史	長谷部　宏　一	火・夜1 火・夜2	経済 301	5	B	13,300 円
42	消費者行動論	坂　田　博　美	木・夜1 木・夜2	経済 301	3	B	13,300 円

○大学院

学部等名：大学院経済学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	試聴日	難易度
1	グローバル競争時代の企業経営と価値創造特別研究	鈴　木　基　史	土曜日に開講予定の北陸銀行との連携講座です。詳細が決まり次第、別途パンフレット、HP にてお知らせします。				D

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	微分積分学Ⅰ	数学科	濱　名　正　道	水・1	共通 C22	若干名	C	(注 1)
2	線形代数学	数学科	木　村　　巌	金・1	人文6	若干名	C	(注 1)
3	解析学序論Ⅰ	数学科	阿　部　幸　隆	水・1 木・2	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
4	線形代数学序論Ⅰ	数学科	久　保　文　夫	火・5 金・1	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
5	解析学Ⅰ	数学科	出　口　英　生	水・2 木・1	理 A424	若干名	C	(注 1) 13,300 円
6	線形代数学Ⅰ	数学科	古　田　高　士	火・1 金・3	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
7	位相数学序論	数学科	池　田　榮　雄	月・2 木・4	理 A238	若干名	C	(注 1) 13,300 円
8	複素解析学序論	数学科	浅　沼　照　雄	月・4	理 A424	若干名	C	(注 1)
9	代数学Ⅰ	数学科	木　村　　巌	月・2	理 A239	若干名	C	(注 1)
10	幾何学Ⅰ	数学科	永　井　節　夫	火・3	理 A424	若干名	C	(注 1)
11	複素解析学Ⅱ	数学科	東　川　和　夫	金・3	理 A424	若干名	C	(注 1)
12	情報科学	数学科	幸　山　直　人	水・3	理 A135	若干名	C	(注 1)
13	微分方程式序論	数学科	吉　田　範　夫	火・2	理 A424	若干名	C	(注 1)
14	情報数理特論	数学科	小　林　久壽雄	火・2	理 C206	若干名	C	(注 1)
15	物理学序説Ⅰ	物理学科	水　島　俊　雄	木・4	共通 C11	5	A	
16	物理学概論Ⅰ	物理学科	池　本　弘　之	木・4	理 A424	5	A	
17	物理数学序論	物理学科	桑　井　智　彦	木・2	理 C204	5	A	
18	電磁気学序論	物理学科	清　水　建　次	月・2	理 A337	5	A	
19	物理数学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	木・4	理 A337	5	C	
20	物理実験学Ａ	物理学科	森　脇　喜　紀	木・1	理 A337	5	B	
21	電磁気学Ⅱ	物理学科	松　島　房　和	水・1	理 A337	5	B	
22	量子力学Ⅰ	物理学科	栗　本　　猛	月・3 月・4	理 A337	5	C	13,300 円
23	光学	物理学科	森　脇　喜　紀	木・3	理 A337	5	B	
24	物理実験学Ｂ	物理学科	松　島　房　和	金・3	理 A337	5	B	
25	物性物理学Ｂ	物理学科	桑　井　智　彦	金・2	理 C204	5	B	
26	核・素粒子物理学Ｂ	物理学科	栗　本　　猛	火・2	理 C204	5	C	
27	化学概論Ⅰ	化学科	大　澤　　力	金・4	共通 C12	若干名	A	
28	化学概論Ⅰ	化学科	鈴　木　　炎	金・4	共通 C11	5	A	
29	基礎物理化学	化学科	金　森　　寛	月・1	理 A424	5 名程度	A	
30	基礎有機化学	化学科	樋　口　弘　行	火・5	理 A424	5	A	
31	化学熱力学Ⅱ	化学科	鈴　木　　炎	月・2	理 A424	5	B	

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
32	量子化学Ⅱ	化学科	野崎浩一	水・1	理A424	5	B	
33	有機化学Ⅱ	化学科	宮澤眞宏	水・2 金・2	理A238	5	B	13,300円
34	有機化学Ⅲ	化学科	平井美朗	水・2 金・2	理A238	5	B	13,300円
35	芳香族化学	化学科	林　直人	木・1	理A239	5名程度	B	基礎有機化学または同等の講義を受講済みであることが望ましい。
36	触媒化学	化学科	大澤　力	火・1	理C104	若干名	B	
37	分子物性学	化学科	野崎浩一	木・2	理A239	5	B	
38	電気化学	化学科	阿部孝之	水・2	理C204	若干名	B	
39	高分子化学	化学科	吉野惇郎	月・2	理C104	若干名	B	
40	無機化学Ⅱ	化学科	金森　寛	火・2	理C104	5	A	
41	基礎生化学	生物学科	松田恒平	月・1	理A337	5	B	
42	基礎細胞生物学	生物学科	菊川　茂	木・2	理C105	5	A	
43	細胞生理学	生物学科	菊川　茂	月・2	理C105	5	A	
44	基礎細胞学	生物学科	岩坪美兼	月・4	理C105	5	B	
45	基礎発生学	生物学科	小松美英子	火・4	理C105	5	B	
46	動物行動学	生物学科	山崎裕治	水・1	理A239	5	B	
47	生体物質生化学	生物学科	松田恒平	木・3	理C105	5	C	
48	植物分類学	生物学科	岩坪美兼	金・2	理A424	10	B	
49	進化生態学	生物学科	山崎裕治	火・1	理C105	5	B	
50	生体調節学	生物学科	内山　実	木・1	理A336	3	C	
51	分子生物学	生物学科	若杉達也	木・2	理A336	5	C	
52	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	松浦知徳 大藤　茂 渡邊　了	月・3	共通D22	若干名	B	
53	地球科学概論Ⅰ	地球科学科	川村隆一 竹内　章 柏木健司	月・3	共通D21	若干名	B	
54	基礎鉱物学	地球科学科	清水正明	火・1	理A336	若干名	B	
55	基礎地球システム学	地球科学科	川村隆一 楠本成寿	月・5	理A336	若干名	B~C	
56	雪氷学概論	地球科学科	島田　亙	金・2	理A336	若干名	B	
57	層序学	地球科学科	柏木健司	水・1	理C105	若干名	B	
58	地震学	地球科学科	渡邊　了	月・4	理A336	若干名	B	
59	岩石磁気学	地球科学科	酒井英男	火・3	理A337	若干名	C	
60	雪氷物理学	地球科学科	島田　亙	木・3	理A424	若干名	C	
61	列島地質	地球科学科	大藤　茂	月・2	理A336	若干名	C	

学部名：理 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
62	資源環境科学	地球科学科	清　水　正　明	火・2	理 A336	若干名	B~C	
63	気象学概論	地球科学科	川　村　隆　一	水・2	理 C203	若干名	C	
64	海洋地質学	地球科学科	竹　内　　章	水・1	理 C203	若干名	B~C	
65	海洋底物理学	地球科学科	楠　本　成　寿	火・4	理 A337	若干名	B~C	
66	生物圏環境科学概論	生　物　圏 環境科学科	波　多　宣　子 横　畑　泰　志	月・4	共通 C22	若干名	A	教科書として以下を用います。今村弘子・和田直也　編「自然と経済から見つめる北東アジアの環境」富山大学出版会 2009 年刊
67	水環境化学	生　物　圏 環境科学科	田　口　　茂	火・1	理 A424	若干名	B	
68	生物物理化学	生　物　圏 環境科学科	野　口　宗　憲	金・2	理 C104	5	B	
69	環境微生物学	生　物　圏 環境科学科	中　村　省　吾 田　中　大　祐	木・3	理 C104	5	C	
70	海洋化学	生　物　圏 環境科学科	張　　勁	木・2	理 C104	若干名	B	
71	環境保全化学	生　物　圏 環境科学科	倉　光　英　樹	水・2	理 C104	若干名	B	

（注１）当該授業科目履修のためには、開講時以前の全必修科目を修得しているのと同程度の学力を有することが必要です。履修を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
1	電子物性工学２	電気電子システム工学科	上　羽　　弘	月・１	工２０５	5	B	
2	量子力学１	電気電子システム工学科	上　羽　　弘	月・４	工１０３	5	B	
3	半導体デバイス２	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木・３	工１０３	5	C	
4	半導体デバイス演習	電気電子システム工学科	岡　田　裕　之	木・４	工１０３	5	B	
5	力学	電気電子システム工学科	喜久田　寿　郎	月・１	共通 D12	5	A	
6	通信方式	電気電子システム工学科	坂　上　岩　太	火・１	工２０７	5	B	
7	電気電子設計	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	火・２	工１０７	3	B	
8	パワーエレクトロニクス	電気電子システム工学科	作　井　正　昭	木・２	工１０８	3	B	
9	アナログ電子回路１	電気電子システム工学科	佐々木　和　男	火・１	工２０５	3	B	
10	センサ工学	電気電子システム工学科	鈴　木　正　康	水・１	工２１０	5	B	
11	化学	電気電子システム工学科科	鈴　木　正　康	木・３	工２１０	5	A	
12	送配電工学	電気電子システム工学科	高　橋　隆　一	火・４	工１０６	5	B	
13	電気回路演習２	電気電子システム工学科	田　原　　稔	水・１	工２０６	5	B	
14	電磁気学２	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	火・４	工２０６	5	B	
15	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	丹　保　豊　和	木・１	工２０６	5	B	
16	電気エネルギー工学１	電気電子システム工学科	升　方　勝　己	月・４	工１０５	5	B	
17	高電圧プラズマ工学	電気電子システム工学科	升　方　勝　己	水・１	工１０７	5	B	
18	電磁気学２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	火・４	工２０７	5	B	
19	電磁気学演習２	電気電子システム工学科	山　崎　登志成	木・１	工２０７	5	B	
20	電気機器工学２	電気電子システム工学科	大　路　貴　久	木・１	工２１０	5	B	
21	電気回路基礎	電気電子システム工学科	中　島　一　樹	木・２	工２０５	5	A	
22	電磁波工学１	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火・２	工１０８	5	B	
23	電気数学２	電気電子システム工学科	藤　井　雅　文	火・５	工２０５	5	B	
24	線形代数	電気電子システム工学科	山　下　正　人	火・４	共通 D22	5	A	
25	微分積分２	電気電子システム工学科	山　下　正　人	水・２	共通 D22	5	A	
26	微分積分１	電気電子システム工学科	山　下　正　人	木・４	共通 D22	5	A	
27	電気回路演習２	電気電子システム工学科	荏　戸　立　夫	水・１	工１０３	5	B	
28	システム制御工学１	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ	火・３	工１０８	3	B	
29	数値解析・プログラミング１	電気電子システム工学科	チャピ　ゲンツィ 戸　田　英　樹	水・２	工２０７ 工 ECS	5	B	
30	電気回路２	電気電子システム工学科	戸　田　英　樹	木・４	工２１０	5	B	
31	画像処理工学	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	月・２	工２１０	若干名	B	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
32	線形代数Ⅰ	知能情報工学科	堀　田　裕　弘	水・２	工１05	若干名	B	
33	ヒューマンコンピュータ インタラクション	知能情報工学科	石　井　雅　博	木・１	工２05	若干名	B	
34	微分積分Ⅰ	知能情報工学科	角　畠　　浩	金・１	工２10	10	A	
35	パターン認識	知能情報工学科	酒　井　　充	火・３	工１05	3	C	
36	確率統計論	知能情報工学科	田　島　正　登	月・１	工２06	若干名	A	
37	符号理論	知能情報工学科	田　島　正　登	金・３	工１08	5	C	
38	計算機アーキテクチャ	知能情報工学科	唐　　政	月・４	工２05	5	B	
39	知能生体情報工学	知能情報工学科	中　嶋　芳　雄	金 ・４	工１08	5	B	
40	オートマトン・言語理論	知能情報工学科	西　田　泰　伸	水・１	工１08	若干名	B	
41	アルゴリズムとデータ構造	知能情報工学科	西　田　泰　伸	水・２	工２10	若干名	B	
42	音情報学	知能情報工学科	廣　林　茂　樹	金・２	工１08	10	B	
43	コンピュータグラフィクス	知能情報工学科	袋　谷　賢　吉	月・１	工２10	3	B	
44	情報ネットワーク	知能情報工学科	宮　腰　　隆	火・１	工１08	5	B	
45	プログラミングⅠ	知能情報工学科	高　松　　衛	金・４	共通 B21	5	A	
46	情報理論	知能情報工学科	稲　積　泰　宏	月・１	工１06	5	B	
47	データベース論	知能情報工学科	稲　積　泰　宏	月・２	工１06	5	B	
48	人工知能	知能情報工学科	菊　島　浩　二	火・４	工２10	5	B	
49	ソフトウェア工学	知能情報工学科	参　沢　匡　将	金・２	工２10	5	B	
50	応用数学Ⅱ	知能情報工学科	春　木　孝　之	木・３	工１08	3	B	
51	ロボット工学	知能情報工学科	春　木　孝　之	火・２	工１05	3	B	
52	機械材料工学	機械知能システム 工学科	會　田　哲　夫	木・１	工１03	5	B	
53	構造力学	機械知能システム 工学科	石　原　外　美	月・２	工１03	5	C	
54	制御工学第１	機械知能システム 工学科	小　原　治　樹 笹　木　　亮	火・１	工２02 工２03	5	B	
55	メカトロニクス	機械知能システム 工学科	小　原　治　樹	金・３	工２06	5	B	
56	材料力学第１	機械知能システム 工学科	五　嶋　孝　仁	金・４	工２05	5	B	
57	機械力学	機械知能システム 工学科	木　村　弘　之 佐々木　基　文	木・４	工２06 工２05	5	B	
58	機構学	機械知能システム 工学科	佐々木　基　文 関　本　昌　紘	金・４	工２01 工２06	5	B	
59	塑性工学	機械知能システム 工学科	髙　辻　則　夫	木・２	工１03	5	B	
60	応用情報工学	機械知能システム工学科	田　代　発　造	火・４	工１03	5	B	
61	伝熱工学	機械知能システム 工学科	平　澤　良　男	月・５	工２05	5	C	
62	技術史	機械知能システム 工学科	山　田　　茂 笹　木　　亮	水・１	工２07	5	A	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
63	応用数学第２	機械知能システム工学科	瀬　田　　剛	金・４	工１０３	５	B	
64	切削加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	水・２	工２０５	５	B	
65	生産加工学	機械知能システム工学科	山　田　　茂	木・２	工２１０	５	A	
66	情報数理	機械知能システム工学科	タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	木・３	工２０５	５	B	
67	応用熱力学	機械知能システム工学科	手　崎　　衆	金・２	工１０３	５	B	
68	計測工学	機械知能システム工学科	三　原　　毅 田　代　発　造	月・２	工１０８	５	B	
69	精密測定学	機械知能システム工学科	三　原　　毅	月・４	工１０８	５	B	
70	力学第１	機械知能システム工学科	三　原　　毅	火・４	工２０５	５	B	
71	ソフトウェア工学演習	機械知能システム工学科	松　島　紀　佐 タチアナ ニコラエヴナ ゾロツキヒナ	金・１	工１０３ 総合情報基盤センター４Ｆ端末室	２	B	
72	流体機械	機械知能システム工学科	渡　邊　大　輔	火・１	工１０５	５	C	
73	要素設計学第１	機械知能システム工学科	笠　場　孝　一	水・１	工１０６	５	B	
74	基礎免疫学	生命工学科	磯　部　正　治	月・２	工２０４	５	C	
75	生化学Ⅰ	生命工学科	黒　澤　信　幸	月・２	工２０７	５	B	
76	タンパク質工学	生命工学科	黒　澤　信　幸	水・２	工２０２	３	C	
77	細胞代謝学Ⅰ	生命工学科	佐　山　三千雄	火・１	工２０８	１０	B	
78	基礎化学	生命工学科	星　野　一　宏	月・３	共通 E41	５	A	
79	バイオインダストリー	生命工学科	星　野　一　宏	金・３	工２０４	５	A	
80	応用数学	生命工学科	黒　岡　武　俊	月・４	工２０６	１０	B	
81	細胞工学	生命工学科	篠　原　寛　明	金・１	工２０８	３	B	
82	工学特論 （生物無機化学・電気化学）	生命工学科	篠　原　寛　明	火・１	工２０４	若干名	B	
83	電磁気学	生命工学科	川　原　茂　敬	水・１	工２０５	５	A	
84	電子工学概論	生命工学科	川　原　茂　敬	金・２	工１０５	５	B	
85	電磁気学	生命工学科	川　原　茂　敬	水・１	工２０５	５	A	
86	生物化学工学Ⅰ	生命工学科	森　　英　利	火・４	工１０７	５	B	
87	物理化学Ⅱ	生命工学科	森　　英　利	水・２	工２０６	５	A	
88	機械工学概論	生命工学科	森　　英　利	木・２	工２０６	５	B	
89	生体医工学	生命工学科	中　村　真　人	月・４	工１０１	若干名	B	
90	無機分子工学	環境応用化学科	會　澤　宣　一	月・５	工２０７	５	B	
91	物理化学Ⅱ	環境応用化学科	伊　藤　研　策	月・２	工２０１	５	B	
92	基礎生命分子化学	環境応用化学科	小　野　　慎	水・２	工１０８	５	A	

学部名：工 学 部

番号	授業科目名	学　科	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	講義室	受　入 可能人数	難易度	備　考
93	生化学Ⅰ	環境応用化学科	北　野　博　巳	火・4	工105	5	A	
94	反応有機化学	環境応用化学科	黒　田　重　靖	月・1	工202	3	B	
95	有機反応分子工学	環境応用化学科	吉　村　敏　章	木・2	工202	5	B	
96	工学特論（量子論演習）	環境応用化学科	吉　村　敏　章	金・2	工202	5	B	
97	環境保全化学	環境応用化学科	加賀谷　重　浩	水・2	工101	5	B	
98	基礎化学	環境応用化学科	椿　　範　立	火・4	工208	2	A	
99	分子構造解析	環境応用化学科	遠　田　浩　司	火・2	工206	5	B	
100	分離分析化学	環境応用化学科	遠　田　浩　司	金・3	工207	5	B	
101	環境応用化学概論	環境応用化学科	全　教　員	月・3	工103	5	A	
102	有機化学Ⅱ	環境応用化学科	阿　部　　仁	木・1	共通C12	5	B	
103	有機構造化学	環境応用化学科	阿　部　　仁	火・1	共通E33	5	B	
104	有機化学	環境応用化学科	阿　部　　仁	金・3	工202	5	A	
105	応用数学	環境応用化学科	宮　崎　　章	月・4	工207	5	B	初回講義時に一年次までの数学の内容を範囲とした基礎学力試験を行い、合格した者のみ履修を許可します。
106	工学特論（無機化学演習）	環境応用化学科	宮　崎　　章	火・1	工107	5	B	
107	物理学序論	材料機能工学科	小　平　憲　一	火・5	工206	3	A	
108	生物材料化学応用	材料機能工学科	小　平　憲　一	木・1	工202	3	B	
109	水溶液物理化学	材料機能工学科	砂　田　　聡	水・1	工203	3	C	
110	無機化学	材料機能工学科	砂　田　　聡	金・3	工102	10	A	
111	粉体工学	材料機能工学科	高　瀬　　均	水・1	工105	5	B	
112	物理化学Ⅱ	材料機能工学科	高　瀬　　均	金・4	工210	5	B	
113	基礎化学	材料機能工学科	寺　山　清　志	木・1	工105	5	A	
114	循環資源材料工学Ⅲ	材料機能工学科	寺　山　清　志	木・3	工105	若干名	C	
115	微分積分演習	材料機能工学科	西　村　克　彦	金・4	工210	3	B	
116	材料工学序論Ⅰ	材料機能工学科	松　田　健　二	月・2	工206	若干名	C	
117	物理学序論	材料機能工学科	松　田　健　二	火・5	工204	3	B	
118	化学工学量論	材料機能工学科	吉　田　正　道	火・4	工202	4	B	
119	応用数学	材料機能工学科	吉　田　正　道	木・3	工206	4	B	
120	材料機能工学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	金・1	工202	3	B	
121	結晶構造解析学	材料機能工学科	佐　伯　　淳	金・3	工105	3	B	

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（五福キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

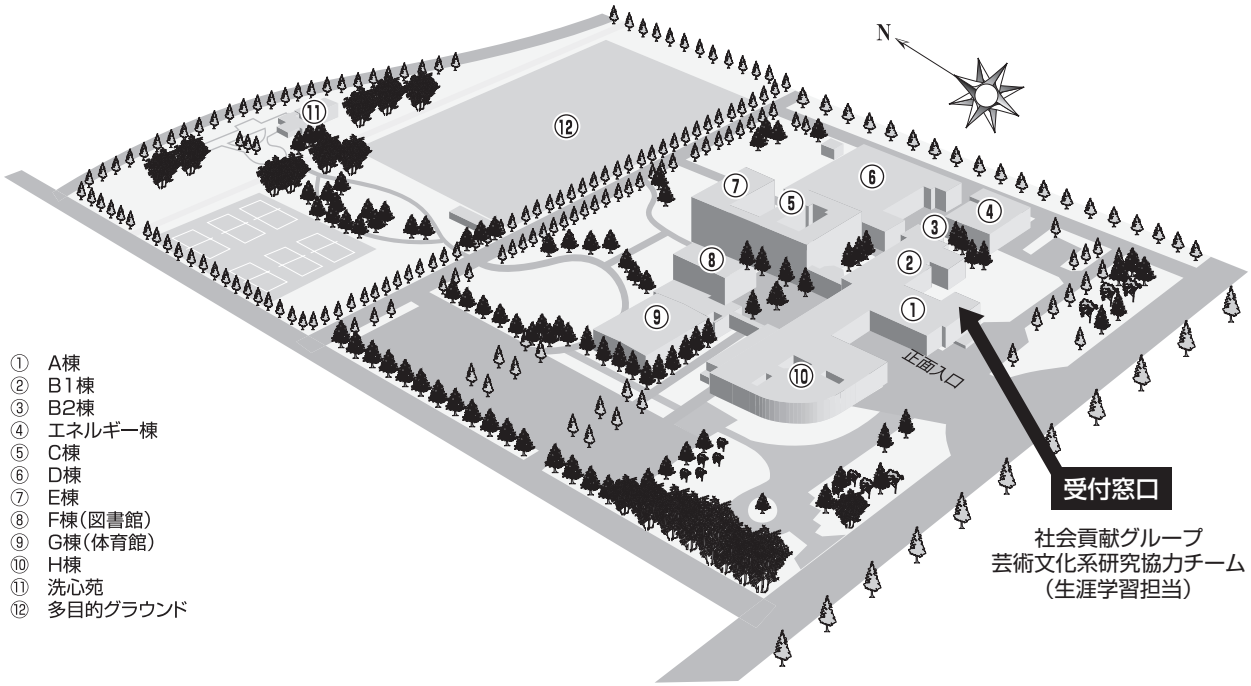
※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**３月16日（水）から４月４日（月）まで**に五福キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ地域連携チーム）に提出してください（郵送あるいはFAXも受付けます）。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

高岡キャンパス



① A棟
② B1棟
③ B2棟
④ エネルギー棟
⑤ C棟
⑥ D棟
⑦ E棟
⑧ F棟（図書館）
⑨ G棟（体育館）
⑩ H棟
⑪ 洗心苑
⑫ 多目的グラウンド

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P37 ～ P38 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの

なお、「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成 23 年 4 月 11 日 (月) ～平成 23 年 7 月 29 日 (金) まで**です。

詳細は、表紙裏の「平成 23 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（高岡キャンパス）」を**３月 16 日（水）から４月１日（金）まで**に下記高岡キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいは FAX でお願いいたします。

高岡キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学社会貢献グループ　芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当）
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL：0766-25-9138（土・日、祝日を除く 9:00 ～ 17:00）
FAX：0766-25-9212

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「試聴証」をお渡しします。

この試聴証は、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。

試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・写真（受講証用：2.5㎝× 3.5㎝）
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等の写し

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**

その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用願います。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については芸術文化系学務グループ掲示板（A棟１階　学務グループ入り口前）で周知しています。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができますので、高岡キャンパス受講生窓口まで申し出てください。

（損害賠償）

6　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

7　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますのでご注意願います。

（保険加入が必要な科目は「オープン・クラス授業科目一覧」備考欄に記載してあります。）

保険料は 950 円です。

加入される場合は、高岡キャンパス受講生窓口で手続きを行ってください。

（その他）

8　キャンパスには、駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

9　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「授業案内（シラバス）」のメニューをクリックしてください。）

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（トップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

オープン・クラス授業科目一覧

（注意）
①講義室の収容人員の都合及びパソコン等機器の不足により受講できない場合があります。
②保険欄に〇印がある授業科目を受講される場合は、必ず「学生教育研究災害傷害保険」に加入していただきます。
③授業曜日・時限については、変更もありますので、あらかじめご了承願います。
④講義室等については、別途お知らせします。

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	学年	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
1	イングリッシュ・コミュニケーション入門1	B．ウィルソン 未定	1	月・2	若干名	B	4/11･18		
2	情報処理基礎	藤　田　徹　也	1	月・2	若干名	B	4/11･18		
3	国際観光論	渡　邉　康　洋	3	月・2	若干名	B	4/11･18		
4	暮らしとインテリア	丸　谷　芳　正	4	月・3	若干名	B	4/11･18		
5	中国語作文Ⅰ	山　田　眞　一	1	月・4	若干名	B	4/11･18		学生受講数を勘案して受け入れを判断します。
6	伝統文化論	島　添　貴美子	2	月・4	若干名	B	4/11･18		
7	造形発想の手法	小　松　研　治	2	月・4	2	B	4/11･18		
8	地域と文化	島　添　貴美子	1	月・5	若干名	A	4/11･18		
9	ものづくりのための描写演習	三　船　温　尚	1	月・5	若干名	B	4/11･18		学生受講数を勘案して受け入れを判断します。
10	材料力学	近　藤　　潔	2	月・5	若干名	B	4/11･18		
11	生活の中のデザイン	長　山　信　一	1	火・1	3	B	4/12･19		
12	工芸史	大　熊　敏　之	2	火・1	若干名	B	4/12･19		
13	メディアアート技術論	辻　合　秀　一	3	火・1	若干名	B	4/12･19		
14	ブランドデザイン	竹　村　　譲	4	火・1	10	B	4/12･19		
15	歴史の世界	鈴　木　信　昭	1	火・2	若干名	B	4/12･19		
16	法と政治	志津田　一　彦	1	火・2	5	A	4/12･19		
17	イングリッシュ・コミュニケーション中級1	B．ウィルソン	2	火・2	若干名	B	4/12･19		
18	パッケージデザイン論	前　田　一　樹	3	火・2	10	B	4/12･19		
19	インターフェースデザイン演習	武　山　良　三	4	火・2	若干名	B	4/12･19		
20	造形のための数学	近　藤　　潔	1	火・3	若干名	B	4/12･19		
21	造形材料（有機材料1）	村　田　　聡	2	火・3	数名程度	B	4/12･19		
22	観光英語	渡　邉　康　洋	2	火・3	若干名	B	4/12･19		

学部名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	学年	授業曜日 ・時限	受　入 可能人数	難易度	試聴日	保険	備　考
23	現代工芸論	大　熊　敏　之	3	火・3	若干名	B	4/12･19		
24	人間工学概論	河　原　雅　典	1	火・4	5	B	4/12･19		
25	情報処理基礎	小　松　裕　子	1	水・1	若干名	B	4/13･20		
26	イングリッシュ・コミュニケーション入門1	B．ウィルソン 未定	1	木・1	若干名	B	4/14･21		
27	化学物質の世界	村　田　　聡	1	木・2	数名程度	B	4/14･21		
28	展示・プレゼンテーション英語	渡　邉　康　洋	3	木・2	若干名	B	4/14･21		
29	ビジュアルコミュニケーション演習Ｃ	前　田　一　樹	4	木・2	5	B	4/14･21		
30	イングリッシュ・コミュニケーション入門1	B．ウィルソン 未定	1	木・3	若干名	B	4/14･21		
31	情報処理基礎	米　川　　覚	1	木・3	若干名	B	4/14･21		
32	まちづくり	武　山　良　三	2	木・3	若干名	B	4/14･21		
33	造形金属材料基礎	長　柄　毅　一	2	木・3	若干名	B	4/14･21		
34	異文化理解文献研究（中国語）	山　田　眞　一	3	木・4	若干名	B	4/14･21		ピンインが正しく読め、辞書をひくことができること。
35	情報処理基礎	近　藤　　潔	1	金・2	若干名	B	4/15･22		AD クラス
36	中国語読解Ⅰ	山　田　眞　一	1	金・3	若干名	B	4/15･22		ピンインが正しく読め、辞書をひくことができること。
37	木質建築材料	堀　江　秀　夫	2	金・3	若干名	B	4/15･22		
38	デザイン工芸のためのＣＡＤ演習	林　　暁 小　川　太　郎	3	金・3	若干名	B	4/15･22		
39	メディアプレゼンテーション	前　田　一　樹 竹　村　　譲	3	月・4～5	10	B	5/30･6/6		開講期間： 5/30・5限～ 7/25
40	ビジュアルコミュニケーション演習Ｂ	前　田　一　樹 長　岡　大　樹	3	金・1～2	10	B	6/10･17		開講期間： 6/10・5限～ 7/29
41	木工具演習	小　松　研　治	2	火・4～5 木・4～5	2	B	6/9･14		12,300円 開講期間：6/9 ～7/28
42	工芸制作入門	清　水　克　朗 渡　邉　雅　志	1	金・4～5	若干名	B	4/15･22		開講期間： 4/15～ 6/10・4限

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（高岡キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

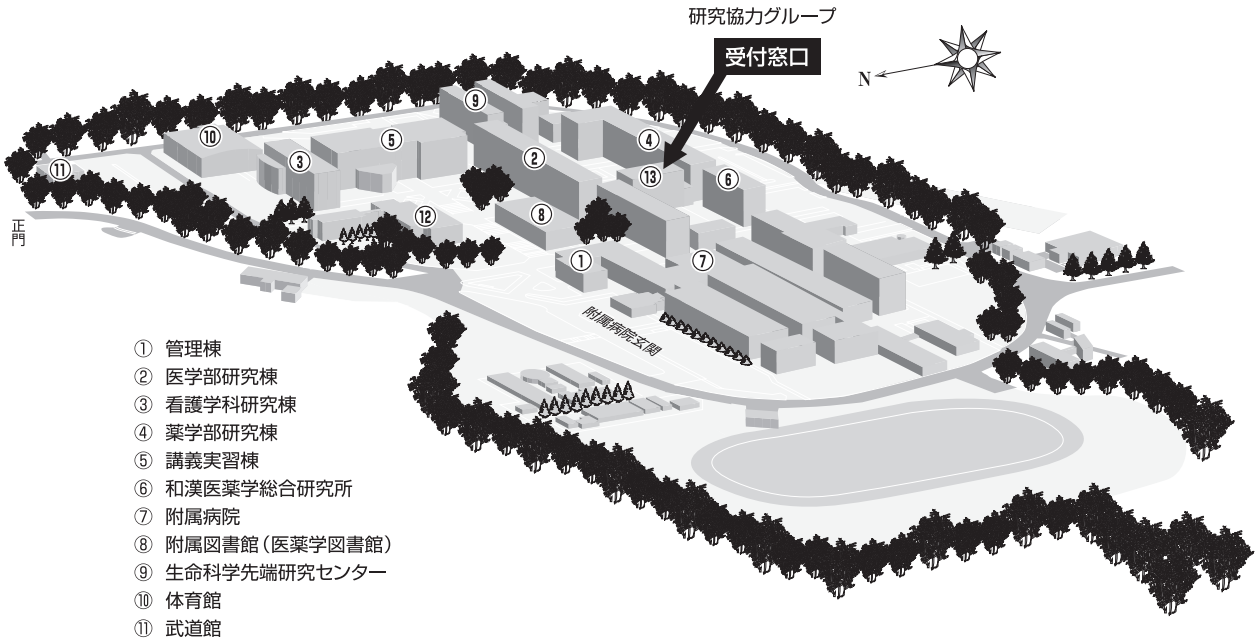
※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**３月16日（水）から４月１日（金）まで**に高岡キャンパス受講生窓口（富山大学社会貢献グループ芸術文化系研究協力チーム（生涯学習担当））に提出してください（郵送あるいはFAXも受付けます）。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

杉谷キャンパス


研究協力グループ
受付窓口
N
正門
附属病院玄関
① 管理棟
② 医学部研究棟
③ 看護学科研究棟
④ 薬学部研究棟
⑤ 講義実習棟
⑥ 和漢医薬学総合研究所
⑦ 附属病院
⑧ 附属図書館（医薬学図書館）
⑨ 生命科学先端研究センター
⑩ 体育館
⑪ 武道館
⑫ 福利・厚生棟
⑬ 共同利用研究棟

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P48 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分していますので、参考にしてください。

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

なお、「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

なお、募集は先着順にて受付けますので、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合には受講できないことがあります。

（開講期間及び授業時間）

3　**開講期間は、平成２３年４月８日（金）～平成２３年７月２８日（木）まで**です。ただし、医学科３・４年次対象の授業科目の開講期間は、平成 23 年 4 月 4 日（月）～平成 23 年 7 月 28 日（木）までです。

詳細は、表紙裏の「平成 23 年度前学期授業日程」でご確認ください。

なお、授業時間は、次のとおりです。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限（６限）	夜２限（７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

（試聴授業）

4　授業の初回及び２回目は試聴授業として扱います。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書の提出）

1　本要項に添付してある「受講希望調書（杉谷キャンパス）」を**３月 16 日（水）から４月１日（金）まで**に杉谷キャンパス受講生窓口に直接提出していただくか、郵送あるいはFAX でお願いいたします。

2　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴期間中にお付けいただきますので、紛失されないようご注意願います。

（受講の試聴日）

3　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」（授業の１回目及び２回目）を設けます。２回目試聴日までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。

なお、試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示に注意願います。

（受講科目の登録）

4　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届

・受講料

・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

杉谷キャンパス受講生窓口は、次のとおりです。

富山大学研究協力グループ
〒 930-0194　富山市杉谷 2630
TEL　076 － 434 － 7683　FAX　076 － 434 － 4656

（受講料の納付等）

5　受講登録と同時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。

受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　8,300 円

（消費税込みです。**授業科目によっては受講料が 8,300 円以外の科目があります。**
その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず、返還できませんので、あらかじめご了承ください。

また、受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。

（受講証の交付）

6　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。

また、複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１部のみの発行となります。既に受講証の交付を受けている場合には、手続きの際に受講証をご提示ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することもあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講について）

3　休・補講の連絡については教員の指示や学部等掲示板での周知にご注意ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには、応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　受講生は、図書館の利用ができます。利用の際には、受講証をご提示ください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　受講生は、学生教育研究災害傷害保険に加入できます。この保険は、授業中、通学中の事故及び学校施設等相互間の移動中に身体に傷害を被った場合に保険金が支払われる制度です。

なお、科目によっては当該保険に必ず加入していただく科目がありますので、ご注意願います。

保険料は年間 950 円～ 1,200 円です。

加入を希望される場合は、杉谷キャンパス受講生窓口でご確認ください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共の交通機関等をご利用ください。なお杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、ご了承願います。

Ⅳ　そ　の　他

1　授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「富山大学授業案内」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください。（トップページから「授業案内（シラバス）」のメニューをクリックしてください。）

その他、本学ホームページの「Web 掲示情報」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/information/）に、教室変更、休講、補講などについての情報が掲載されています。各学部の掲示板と併せてご確認願います。

（トップページから「学生生活」あるいは「在学生」のメニューをクリックしてください。）

また、携帯電話からも授業の掲示情報を確認できるようになりました。詳細は、本紙の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。

なお、「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

医薬系学務グループ　教務チーム　　TEL ０７６－４３４－７１２６

2　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧の説明等

1　「授業曜日・時限」欄の「金・３」とは、金曜日の３限を示します。
　なお、授業時間は、次のとおりとなっています。

時　限	1	2	3	4	5	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時　間	8：45 ～ 10：15	10：30 ～ 12：00	13：00 ～ 14：30	14：45 ～ 16：15	16：30 ～ 18：00	18：05 ～ 19：35	19：40 ～ 21：10

2　難易度は、授業の内容に応じて、次の三段階に区分しています。
　A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）
　B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）
　C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

3　**受講料（すべて消費税込みです。）が 8,300 円以外の科目については、備考欄にその金額を記載してあります。**

4　一部、学期の途中から始まる授業があります。この授業の受講を希望する方は、授業の開始日に杉谷キャンパス受講生窓口において指示を受けてください。

5　事前に教室配置図等で講義室をご確認ください。
　なお、受講者数等の関係で講義室が変更になることがあります。教員の指示や変更掲示にご注意ください。

オープン・クラス授業科目一覧

○教養教育

学部等名：教養教育（杉谷）

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	現代のエチカ	盛永 審一郎	月・1	102	若干名	A	4/11	
2	生命倫理学	盛永 審一郎	水・2	臨講1	若干名	B	4/6	
3	生命科学入門	谷井・片桐	木・3	202	若干名	A	4/14	
4	解析学A	笹野 一洋	火・3	303	若干名	A	4/12	高校の数学Ⅲを理解していること。
5	解析学B	笹野 一洋	月・5 金・2	203	若干名	A	4/8	高校の数学Ⅲを理解していること。 13,300円
6	統計学	折笠 秀樹	木・2	大講義室	10	A	4/14	
7	物理学ⅠB	吉田 勝一	金・1	203	10	A	4/13	

○専門科目

学部名：医学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	医学英語Ⅱ（Ⅰコース）	木村 裕三	水・1	101	若干名	C	試聴日は設けていません。	
2	環境保健学	稲寺 秀邦	備考参照	臨講1	若干名	C	試聴日は設けていません。	4月4日（火）1,2限 4月6日（水）3,4限 4月12日（火）1,2限 4月14日（木）3,4限 4月19日（火）1,2限 4月21日（木）3,4限
3	老年看護学総論	竹内 登美子	月・3	22	若干名	B	4/18 4/25	10,300円

学部名：薬学部

番号	授業科目名	担当教員 氏名	授業曜日・時限	講義室	受入可能人数	難易度	試聴日	備考
1	知的財産概論	倉石 他	金・2	402	若干名	A	試聴日は設けていません。	7,300円
2	生物薬剤学	細谷 健一	木・1	403	若干名	C	4/14	数学の微分積分ができ，生化学，生理学，解剖学の基礎が理解できること。

※授業曜日・時限及び講義室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

平成　　年　　月　　日

富山大学公開授業　　受講希望調書
（杉谷キャンパス）

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性 別	男 ・ 女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mailアドレスをご記入ください。 e-mail			

富山大学公開授業として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学 部 名 等		
授 業 科 目	番　号 （　　）	
担 当 教 員		
授業曜日・時限	曜日　　限	

※　本調書は、１授業科目ごとに1枚とし、**３月16日（水）～４月１日（金）まで** に杉谷キャンパス受講生窓口（富山大学研究協力グループ）に提出してください（郵送あるいはFAXも受付けます）。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写して使用願います。
　なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　「オープン・クラス」の受講生には、単位認定を行いませんので、あらかじめご了承願います。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、及び講師への情報提供にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

（切り取り線）

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話で授業の掲示情報が確認できます。

緊急情報、授業の休講・補講といった情報を携帯電話で確認することができます。

掲示情報（携帯サイト）の URL は、下記のとおりです。
http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

QR コードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左の QR コードからアクセスできます。

- 授業情報は、ヘルン・システム（学生向）の掲示情報と連動し、同じ内容のものを確認できます。
- 掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。
- 台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。

＜留意事項＞
本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認願います。
なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

高岡キャンパス

高岡市二上町180

（芸術文化学部）



五福キャンパス

富山市五福3190

（人文学部、人間発達科学部、経済学部、理学部、工学部）



杉谷キャンパス

富山市杉谷2630

（医学部、薬学部）



富山大学地域連携推進機構 生涯学習部門

〒930-8555　富山市五福3190番地　TEL076-445-6956　FAX076-445-6033

ホームページアドレス　http://www.life.u-toyama.ac.jp/

Eメール：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。